

令和3年度認定看護管理者教育課程 ファーストレベル・セカンドレベル

募集要項

1. ファーストレベル

開講期間	2021年9月6日(月) ~ 11月26日(金)
研修日数	20日間
開講日	原則週3日
定員	60名
募集期間	2021年7月1日(木) ~ 7月15日(木) 必着
決定通知	2021年8月上旬

2. セカンドレベル

開講期間	2021年5月26日(水) ~ 8月30日(月) [実践経過報告会] 2022年2月4日(金)
研修日数	31日間
開講日	原則週3日
定員	40名
募集期間	2021年4月1日(木) ~ 4月15日(木) 必着
決定通知	2021年5月上旬



公益社団法人栃木県看護協会

カリキュラム内容

	ファーストレベル		セカンドレベル	
教育目標	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を修得する。		看護管理者としての基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を修得する。	
到達目標	1. ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる 2. 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。 3. 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる		1. 組織の理念と看護部門の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。 2. 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。	
教科目	時間	単 元	時間	単 元
ヘルスケアシステム論	15	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障制度概論 ・保健医療福祉サービスの提供体制 ・ヘルスケアサービスにおける看護の役割 	15	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障制度の現状と課題 ・保健医療福祉サービスの現状と課題 ・ヘルスケアサービスにおける多職種連携
組織管理論	15	<ul style="list-style-type: none"> ・組織マネジメント論 ・看護実践における倫理 	30	<ul style="list-style-type: none"> ・組織マネジメントの実際 ・看護管理における倫理
人材管理	30	<ul style="list-style-type: none"> ・労務管理の基礎知識 ・看護チームマネジメント ・人材育成の基礎知識 	45	<ul style="list-style-type: none"> ・人事・労務管理 ・多職種チームのマネジメント ・人材を育てるマネジメント
資源管理	21	<ul style="list-style-type: none"> ・経営資源と管理の基礎知識 ・看護実践における情報管理 	15	<ul style="list-style-type: none"> ・経営資源と管理の実際 ・看護管理における情報管理
質管理	15	<ul style="list-style-type: none"> ・看護サービスの質管理 	30	<ul style="list-style-type: none"> ・看護サービスの質保証 ・安全管理
統合演習	18	<ul style="list-style-type: none"> ・演習 	45	<ul style="list-style-type: none"> ・演習 ・実習（1日）※ 病院勤務の方は、施設・訪問看護ステーションなどで実習
栃木県看護協会特別科目	6	演習シートの書き方（SWOT分析）		

※令和3年度セカンドレベルの実習は、新型コロナウイルス感染症の影響により、実習先の確保が困難なため、代替えの学習となります。

応募の手引き

	ファーストレベル	セカンドレベル
開講期間	2021年9月6日(月) ～11月26日(金) 21日間	2021年5月26日(水)～8月30日(月) 2022年2月4日(金) 31日間
会場	栃木県看護協会研修センター他	
時間	受付 9:00～ 講義時間 9:30～12:30 13:30～16:30	
定員	60名	40名
応募資格	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本国の看護師免許を有する者。 2. 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。 3. 管理的業務に関心がある者。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本国の看護師免許を有する者。 2. 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。 3. 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。
提出書類	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受講申込書(様式1) 2. 小論文 テーマ: 日々の業務の中であなたが問題だと感じていること、改善したいことは何ですか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受講申込書(様式2) 2. ファーストレベル修了書のコピーまたは勤務証明書(様式3) 3. 小論文 テーマ:「あなたは看護管理者としてどのような看護管理を行いたいですか」その為の自部署の現状分析を行い取り組むべき課題を述べてください。
	<p>※様式は栃木県看護協会のWEBサイトからダウンロードしてください。 www.t-kango.or.jp → トップページ → 研修関係ダウンロード</p> <p><原稿規定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンの文書作成ソフト(Microsoft Word等)を使用すること。 ・フォントはMS明朝体10.5ポイント、字数は800字以上1,000字以内であること。 ・本文の前に右寄せで施設名・職位・氏名を記載すること。 ・原稿は横書きとし、A4用紙1枚に印刷すること。 	
応募期間	2021年7月1日(木) ～7月15日(木) 必着	2021年4月1日(木) ～4月15日(木) 必着
応募方法	<ul style="list-style-type: none"> ・研修管理システム(WEBシステム)でお申込の上、別途ご提出書類一式を角型2号封筒に入れ、応募課程名・応募者氏名を明記の上、簡易書留で郵送してください。 ・封筒下部に「○○レベル研修申込書在中」と朱書きしてください。 	
応募先	〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森4階 公益社団法人栃木県看護協会 教育研修課 認定看護管理者教育課程担当宛 [Tel] 028-625-6141 [Fax] 028-625-8988 [E-mail] kyouiku@t-kango.or.jp	

	ファーストレベル	セカンドレベル												
選考方法	1. 書類および小論文で審査を行う。 2. 小論文は以下の評価基準にそって評価する。 <小論文の評価基準> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>評価の視点</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>課題の理解</td> <td>1 論点が課題に対応している 2 論旨が一貫している</td> <td>30点</td> </tr> <tr> <td>思考力</td> <td>1 専門用語や概念の解釈が適切である 2 事実や経験を概念化することができる 3 洞察や共感に基づいて事象の理解を深める事ができる 4 問題意識を持って批判的に考える事ができる 5 先見性を持って批判的に考える事ができる 6 理論や概念を事実に応用し分析することができる 7 多面的な考察を統合して判断する事ができる 8 今後の課題が主体的に選択できる</td> <td>40点</td> </tr> <tr> <td>論述能力</td> <td>1 文章が明確である 2 文章が平易である 3 文章が論理的に構成されている 4 適切な日本語表現である 5 読みやすい</td> <td>30点</td> </tr> </tbody> </table>		項目	評価の視点	配点	課題の理解	1 論点が課題に対応している 2 論旨が一貫している	30点	思考力	1 専門用語や概念の解釈が適切である 2 事実や経験を概念化することができる 3 洞察や共感に基づいて事象の理解を深める事ができる 4 問題意識を持って批判的に考える事ができる 5 先見性を持って批判的に考える事ができる 6 理論や概念を事実に応用し分析することができる 7 多面的な考察を統合して判断する事ができる 8 今後の課題が主体的に選択できる	40点	論述能力	1 文章が明確である 2 文章が平易である 3 文章が論理的に構成されている 4 適切な日本語表現である 5 読みやすい	30点
項目	評価の視点	配点												
課題の理解	1 論点が課題に対応している 2 論旨が一貫している	30点												
思考力	1 専門用語や概念の解釈が適切である 2 事実や経験を概念化することができる 3 洞察や共感に基づいて事象の理解を深める事ができる 4 問題意識を持って批判的に考える事ができる 5 先見性を持って批判的に考える事ができる 6 理論や概念を事実に応用し分析することができる 7 多面的な考察を統合して判断する事ができる 8 今後の課題が主体的に選択できる	40点												
論述能力	1 文章が明確である 2 文章が平易である 3 文章が論理的に構成されている 4 適切な日本語表現である 5 読みやすい	30点												
受講決定	選考方法に基づき、認定看護管理者教育運営委員会の審議を経て受講者を決定します。													
受講料	会員：141,250円 非会員：248,500円 ※修了審査料を含みます。	会員：206,500円 非会員：366,000円 ※修了審査料を含みます。												
修了要件	1. 各教科目の所定の時間数の4/5以上の出席がある。 2. 各教科目のレポートでC判定以上の成績を収めている。 <科目レポート> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科目のすべての講義が終了後、下記のレポートを作成し、提出する ・テーマは講義中または講義が終了した時点で科目評価者が提示する。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tbody> <tr> <td>ヘルスケアシステム論Ⅰ/組織管理論Ⅰ/ 人材管理Ⅰ/資源管理Ⅰ/質管理Ⅰ/ 統合演習Ⅰ</td> <td>ヘルスケアシステム論Ⅱ/組織管理論Ⅱ/ 人材管理Ⅱ/資源管理Ⅱ/質管理Ⅱ/ 統合演習Ⅱ</td> </tr> </tbody> </table>		ヘルスケアシステム論Ⅰ/組織管理論Ⅰ/ 人材管理Ⅰ/資源管理Ⅰ/質管理Ⅰ/ 統合演習Ⅰ	ヘルスケアシステム論Ⅱ/組織管理論Ⅱ/ 人材管理Ⅱ/資源管理Ⅱ/質管理Ⅱ/ 統合演習Ⅱ										
ヘルスケアシステム論Ⅰ/組織管理論Ⅰ/ 人材管理Ⅰ/資源管理Ⅰ/質管理Ⅰ/ 統合演習Ⅰ	ヘルスケアシステム論Ⅱ/組織管理論Ⅱ/ 人材管理Ⅱ/資源管理Ⅱ/質管理Ⅱ/ 統合演習Ⅱ													

	ファーストレベル	セカンドレベル
修了要件	<p><評価方法></p> <p>1. 受講後提出されたレポートは、教科目評価者が評価を行う。 【評価基準】 課題の理解 30点 思考力 40点 論述能力 30点 【評定基準】 A: 80点以上 B: 79～点 70点 C: 69点～60点 D: 59点以下 ※C以上を合格とする</p> <p>2. 修了要件を満たした者には、認定看護管理者教育運営委員会の審査により了承された後、栃木県看護協会会長から「修了証明書」を発行する。</p> <p><教科目レポート再提出について></p> <p>1. D評価で不合格通知を受けた者は、通知を受けて1ヶ月間以内にレポートを再提出し再評価を受けることができる（※但し1科目1回限りとする）なお、再審査料は1科目につき3,000円+税とする。</p> <p><修了要件を満たせなかった場合></p> <p>1. レポートが提出できなかった者は、該当科目のレポートを次年度のみに提出できる。 2. レポート再提出の結果D評価の者は、該当科目を次年度のみ再受講できる。 3. 出席時間数が規定に満たなかった者は、該当科目を次年度のみ受講できる。尚、科目再受講に関しては日程・費用等を含めて別途相談する。</p>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習カード・教科目レポート等でパソコンを使用します。 （台数に制限はありますが、受講生が使用できるパソコンは準備しています。） ・ 提出された書類および納入された受講料は返還できません。 ・ 書類に不備がある場合は受理しないことがあります。 ・ 応募期間以外に届いた応募書類は受理できません。 ・ 個人情報の取り扱いについて、当協会の個人情報保護規程に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。研修会のお申込に際して提供された個人情報は研修会に伴う書類作成・発送に用い、この利用範囲を超えて個人情報を取り扱うことは致しません。 ・ 開講及び内容について変更がある場合は、栃木県看護協会のWebサイトに掲載します。 ・ 日本看護協会出版会「看護管理学習テキスト第3版 1～5巻・別巻」を参考図書として使用することがあります。（2021年4月発売予定） ・ 日程の詳細は後日（4月以降）ホームページでお知らせします。 ※土・日・祝日にも講義が入ることがあります。 ※講義日程は変更になることもありますのでご了承ください。 ・ 研修センター駐車場・滝の原駐車場をご使用の場合は、駐車料金がかかります。 	
備考	<p><u>2020年度より認定看護管理者教育カリキュラム改定に伴い、ファーストレベル受講生は下記の研修受講をお勧めしております。Webよりお申込みください。（別途受講料 ¥2,500+税）</u></p> <p>●医療安全の基礎知識（講師：河野龍太郎）9/28（火）申込7/1～7/15</p>	
<p>2021年度は新型コロナウイルス感染防止対策をとりながら実施の予定です。状況により、集合研修とオンライン研修の組み合わせとなりますので、念のためオンライン研修ができるようにインターネット環境を整えてください。</p>		